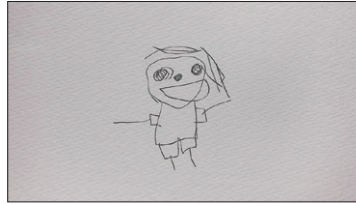


《企画意図》 母がとっておいてくれた幼少期の絵から、現在の絵までの成長の過程を表現したアニメーションを制作しました。自分の成長とともにいままでの生活を振り返って、これからの生活をどんなものにするかを、大人になって選挙権を獲得した今、自分たちで考えて行動していかなければならないと思い、制作しました。(長岡造形大学 松岡 風花)

鉛筆で描いた線が紙の上で動き出す。幼い子供が描いた絵から人の姿になり



Narration

♪ Music

幼い頃から絵を描くことが好きだった。

様々な女の子から女子高生の絵に変わっていく。



今年で18歳。今までの人生で身の周りの生活にいろんな変化があった。

その絵を描いていた鉛筆を持つ手が現れる。



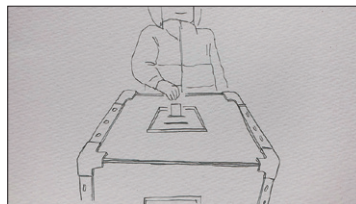
105円のお菓子が108円になったり大きな地震があったり。

絵を描いていた若い女性が別の場所で何かを書いている。



初めての選挙は高校生のうちに行くことになった。

投票箱に投票をする女性。



鉛筆一つ、紙一枚でこれからの未来を色鮮やかにする力が私たちにはある。

人物がカラーに変わって歩き出す女性。文字スーパーが現れる。



未来を投票で描こう。

ACジャパンのロゴが流れる。



♪

ACジャパン

《寸評》 希望を感じる表現で投票というテーマを自分ごと化している。18歳には18歳なりの歴史があるというメッセージもあり、アニメーションがきちんとメッセージにつながる。若い人が「当事者として発信」しているのが凄く良い。